

お〜い	平成29年	184
	月刊	2月号
発行	「お〜い」編集委員会	
	品川区西大井 4-1-8	
	大井第三地域センター内 ☎ 3773-2000	

区内一斉防災訓練を実施しました



12月11日(土)に区内一斉防災訓練を行いました。

大井第三地区では大井第一小学校、伊藤小学校、富士見台中学校、ウェルカムセンター原・交流施設の4か所が避難所となっておりますが、昨年と同様に4か所すべてで開催されました。

午前10時に大地震が発生したとの想定で、各避難所に参加者が集まりました。各避難所運営会議の主導により、本部立ち上げ訓練、避難者名簿受付訓練、物資配給訓練を行いました。また、避難所によっては、その他に個別訓練を行いました。

大井第一小学校では、仮設トイレの組み立てや災害時伝言ダイヤルの訓練など、伊藤小学校では避難所施設の見学、富士見台中学校では防災関連のDVD鑑賞やアルファ化米の炊き出し訓練、ウェルカムセンター原・交流施設では東京都が各家庭に配布した冊子『東京防災』を活用した大井消防署員の解説による講習会など、会場ごとに様々な訓練を実施しました。

会場では、参加者からの質問や意見などが行き交い、地域住民の防災対策への関心の高さがうかがえました。また、参加記念品として、簡易防災用品が配付されました。

当日は、雲一つない青空のもと、訓練を行うことができましたが、災害はいつどのような状況で起こるか分かりません。万が一の非常災害の発生に備え、日頃から一人ひとりがいざという時に落ち着いて行動できるようにしておくことが大切です。

(事務局 記)



ウェルカムセンター原の訓練の様子



原りんぴっくのお知らせ

日時：2月19日(日) 午前9時30分～午後2時
場所：ウェルカムセンター原・交流施設
ミニスポーツでからだを動かそう！

運動した後は、みんなでカレーを食べます。景品もあるよ

【お願い】自転車でのご来場はご遠慮ください。

詳細は町会の掲示板をご覧ください。



中学生の主張大会

12月10日(土) きゅりあん

富士見台中学校

富士見台中学校からは、8年生の高村杏奈さん(たかむらあんな)が出席し、奨励賞をいただきました。

高村さんは、インターネット社会の便利さと、その裏に潜む危険性について、実体験をもとに発表してくれました。描いた絵をインターネット上に載せたところ、いろいろな人と思いを共有し、つながることができてうれしかったこと。その一方で、裏のサイトでは、悪口が書き込まれており、それを目にして落ち込んでしまったこと。私たちが、普段生活している中で誰でも気軽に始められるからこそ、使い方に気をつける必要があると述べました。また、「書き込まれた悪意のある言葉は、サイトに残りたくさんの人がみることができるし、人を傷つける」と主張しています。

SNSの急速な普及と発展により、私たちは世界中の人たちと瞬時につながることができ、お互いの気持ちや感情を表現し、つながりをもつことができるようになりました。だからといって、



安易な考えで自己中心的な考えを載せているだけでは未熟な使用者なのではないでしょうか。高村さんが伝えたように「相手にいやな思いをさせないか」、よく考えて使うことがこれからも課題であり、それができてこそよりよい人間関係を築くことができると考えさせられた優れた主張でした。
(富士見台中学校教諭 山本千寿子 記)

伊藤学園

伊藤学園からは、9年生の保野百合子さん(たねのりょうこ)が参加して、優秀賞に輝きました。

保野さんは「携帯電話の使用について」とのテーマで、堂々とスピーチをしました。スマホ依存症という言葉が聞かれるようになり、その原因などの分析にも触れ、携帯電話との向き合い方を考えていこうという内容でした。

保野さんは6年生から3年間フランスで生活することになり、日本にいる友人と連絡を取り合うなどするために携帯電話を買ってもらったそうです。そのうちにあっという間に自分がスマホ依存に陥ったそうです。周りの友人は、食事中や友人たちのおしゃべりを楽しむときは、スマホを気にすることなく楽しい時間を過ごしていることに気づき、顔を合わせたコミュニケーションの大切さを感じたそうです。保野さんが周りの友人を見て、自分を顧みてこのままではいけないと、携帯電話との付き合い方を変えたことの、勇気と、決断力が素晴らしいと感じました。家庭によっては、塾などの行き帰りの安全を考えて、小学生も携帯電話を持っているという時代にあって、私自身もとても考えさせられる内容でした。



携帯電話は、生活にとっても便利な道具ですが、間違った使い方をすると事件事故にもつながりかねない道具であることを皆が考えていくことが大切だと思います。また、時には携帯電話から離れたひと時を過ごしてみるのもいいと思いました。
(倉本 記)